

今、本気でNetflixに
入ろうか迷っていますよ。

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

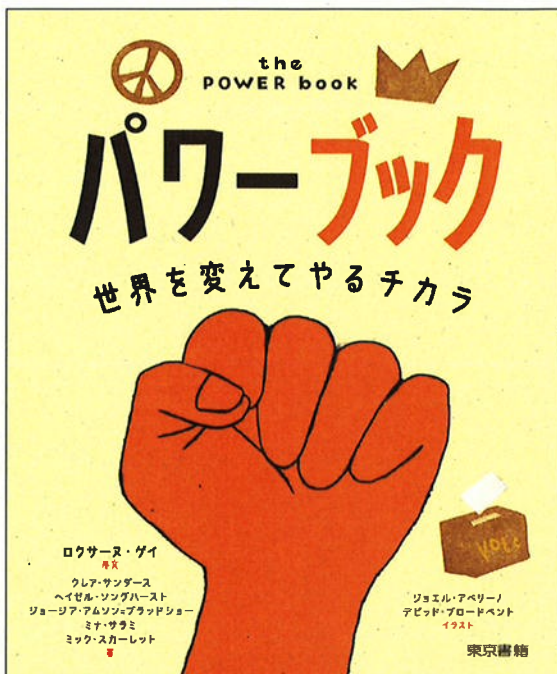
元祖 モリモリ書店

第40話 R02.09.15(火)
「世界に存在する多くの
チカラに気づくことで。」

★今回、紹介する本は、『パワーブック～世界を変えてやるチカラ』（著/ロクサーヌ・ゲイほか、出版/東京書籍）です。

「大人の力」、「ルールの力」、「友だちと友だちのあいだの力」、「お金の力」、「投票の力」、「言葉の力」、「価値観の力」、「人種の力」、「男の力と女の力」、「目に見えない力」など、世の中にあるさまざまな力についてイラストつきでわかりやすく解説してくれている本。絵本サイズで、いい感じ。

あなたの身のまわりにはたくさんの力が存在していて、それに気づくことで、少し楽になったり、行動する勇気がもらえたりすることも多いです。理不尽な力に負けず、正しく世界を見ることで、自分らしく生きることの意味もわかってくる気がします。とても考えさせられる1冊。



道徳の授業でも使えそうですね。

★「力をもつことの意味と、力を使うことで自分や大切な人たちのために変えられる物事があることを知ろう」★

カラフルなページ構成もおすすめです。

教育のために立ち上がった女の子



一人の子供、一人の先生、
一冊の本、一本のペンで
世界は変えられる。

マララ・ユスフザイは、固定観念に立ち向かった一人です。マララは1997年にパキスタンで生まれました。学校に通っていましたが、住んでいた地域がタリバンというグループに占領されると、女の子が学校に行くことは禁じられました。マララはそのことを非難したため、タリバンに銃でうたれました。幸い、命は助かりました。マララはおそわれても、発音しつづけました。今、マララは世界中の女の子が教育を受けて男の子と平等になれるように活動しています。学ぶことができれば、大きくなったら自分のやりたい仕事につくチャンスが広がります。

